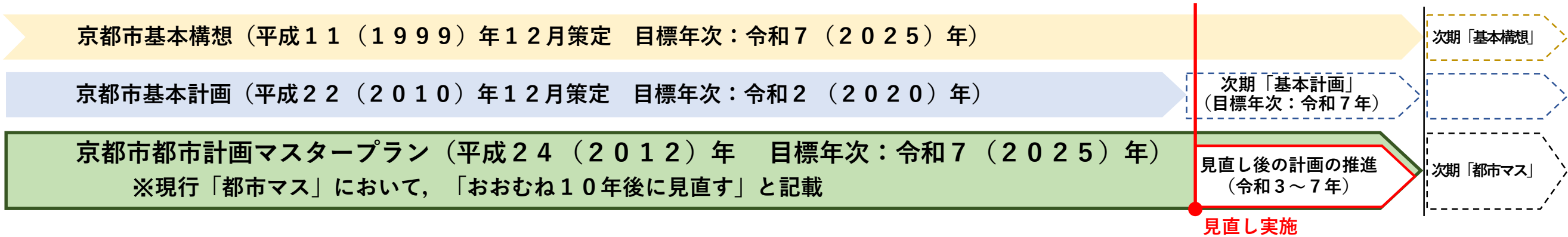


## 1 検討の位置付け

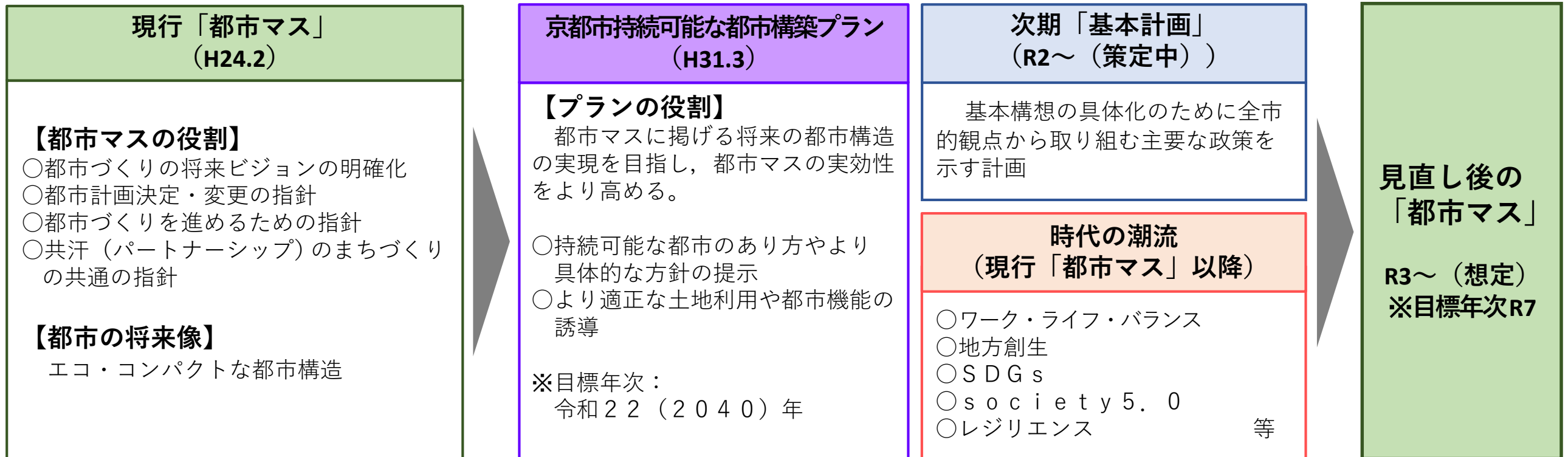
- 現行の「京都市都市計画マスタープラン（都市マス）」は、「京都市基本構想」のもと2025（令和7）年を目標年次として策定
- 「京都市基本計画」は2020（令和2）年度が計画期間であり、策定中の次期「基本計画」との整合が必要



※現行「都市マス」をベースにしながら，中間的な見直しとして検討（令和7年を目標とする計画）

## 2 基本的な枠組み

- 現行「都市マス」策定以降の本市のまちづくりの方針や社会経済動向の変化などを踏まえて検討



※京都の未来を展望し，持続可能な都市づくりにつながる方針等を拡充